



編集 SEF事務局  
 連絡先 080-8865-0951  
 URL <http://sef-jpn.org>

**巻頭のことば** **理事 長本啓仕**

コロナ禍が収束の兆しを見せず、増々猛威を奮っている様に見えます。GO TO T...、GO TO E...等の政府の誤ったと思われる政策が大きく影響しているものと思われます。東京オリンピックの開催も先行き見透視が立たないのが現状と思われます。半面、企業を始めとして各組織ではZOOM他オンラインによる活動が増々活発化している様に感じます。ただ、一見便利そうに見えるこのシステムもまた家から出られず、限られた空間で仕事をすると言う環境は精神的に不安定な要因になり兼ねないかも知れません。

人間社会は何かと住みづらい世の中ですが、自然界はいつも通りの姿を見せています。寒椿、山茶花が最盛期を迎え、これからは山野に花が咲き誇る季節となります。また食べ物は美味しいものが多々出てきます。暗い世相ですが、せめて精神的には明るく過ごしたいものです。

**1 月度理事会より (第208回 1月27日)** **事務局**

1. 2021年2月度会員交流会の開催 →Web開催を決定	5. 第20期年間スケジュール →報告了承
2. 新規業務マニュアル-MN-011 事務局業務マニュアル →依頼承認	6. 2020年分支払調書の状況 →報告了承
3. 第20期理事検討会議事録 →報告了承	7. 2020年11月・12月度月次会計報告 →報告了承
4. 業務支援事業部第19期3Qの活動報告 →報告了承	8. HPリニューアルの状況 →コメントを検討

**事業報告 (事業統括)** **担当理事 任田典平**

私は昨年4月から業務支援事業部の事業統括を担当しています。その中の役割の1つとして、各グループの企業及び機関に対する事業支援の計画の策定・遂行の取りまとめがあり、これはSEFの円滑な運営のためには重要な位置付けにあると考えています。

一方、近年のIT技術の進展、デジタル化への対応、更には働き方改革への意識の高まり等により、SEF会員が保有する従来のノウハウ・技術だけで対応できる分野は減少してきており、プラスαの力量が必要になってきています。

この対応策の1つとして昨年から「AI・IoT事業化研究会」を設置して、SEFの取組みを提案し、IT企業との協業の覚書締結及び活動のPRとして以下の3つの小冊子を作成しました。①AI・IoT導入の進め方、②AI・IoTの取組み、③IoTとAIの実情。今後、SEFの事業支援分野拡大のためにはAI・IoTのシステム、ロボット等の技術を有する企業と連携を模索していこうと考えています。このためにこれらの技術動向及び活用方法に関して会員のノウハウ・技術力を高めていく必要があり、講演会開催、企業及び関連団体との交流を図る等の環境作りを行っていきたくと考えています。

**SEFサロン (第116回案内)** **担当理事 白崎善宏**

コロナ感染防止のため昨年3月のサロン以来、サロンの開催ができませんでした。さらに、今後も大きく状況が好転する見込みもつかない状況です。1月20日に開催された理事検討会で当面SEFサロンを継続した形態で奇数月の理事会終了後にZoom形式のサロンを行うこととしました。初回は3月17日に理事会終了後、15時から開催する予定です。講師は坂下理事にお願いいたします。詳細は追ってお知らせいたします。

**1 月度会員動向** **事務局**

<u>会員入退会</u> なし	<u>1月末日現在の会員数</u> 正会員：25名、 準会員：42名 賛助会員：5社+1団体
--------------------	--